

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 ブックオフコーポレーション株式会社
 コード番号 3313 URL <http://www.bookoff.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 佐藤 弘志

(氏名) 堀内 康隆

TEL 042-750-8588

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	34,601	30.5	1,178	195.5	1,340	171.8	386	—
21年3月期第2四半期	26,507	—	398	—	493	—	△8	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	21.58	21.57
21年3月期第2四半期	△0.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	35,480	11,904	33.1	655.01
21年3月期	34,697	11,813	33.6	651.82

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 11,742百万円 21年3月期 11,659百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	15.7	2,700	10.9	2,900	8.5	1,200	17.2	67.09

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注) 詳細は、7ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
- | | |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更 | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第2四半期 | 19,473,200株 | 21年3月期 | 19,433,200株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第2四半期 | 1,546,108株 | 21年3月期 | 1,546,058株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 17,908,156株 | 21年3月期第2四半期 | 17,798,565株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関する事項に関しては7ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社は「ご家庭で不要となったものを、新しい持ち主のために役立てる」という「リユース事業」を中核事業として、書籍やCD、洋服やスポーツ用品、子供用品など様々なジャンルのリユースに取り組んでまいりました。

今後も引続き『ものを捨てたくない人が、捨てない生活をするためのインフラとしての役割を果たすブックオフ』＝『捨てない人のブックオフ』を事業ミッションとして、様々な形のリユース事業を通して循環型社会の実現に取り組んでまいります。

捨てない生活をする人のためのインフラとなるために、宅便（宅配便を利用して買取ができるシステム）や、出張買取（店舗のスタッフが自宅まで買取に向うサービス）等、従来から買取チャネルを増やしてまいりました。更に最大の買取チャネルである店舗では、サービスレベルを向上させるためにサービス基準マニュアルを導入しサービスレベルの向上をはかっております。

また、ブランディング戦略の一環として、加盟店も含めたグループ全店で8月に「BOOKS TO THE PEOPLEプロジェクト～人には本がいる～」を開催しました。これは、お客様からお売りいただいた数量に応じて当社から寄付を行い開発途上国に図書館を建てるプロジェクトであり、寄付の結果、総額約12百万円の寄付で図書館3館、図書室18室の開設が決定いたしました。

「必要でなくなったものを売ることで社会貢献が出来る」という仕組みに共感し、初めてブックオフに本を売った、という新規の客層を獲得することができました。

このような新しい取り組みで顧客層を拡大し、ブックオフグループがリユースのインフラとなることを目指してまいります。

当第2四半期連結累計期間のグループ直営店舗の出店はブックオフ事業9店舗、キッズ・婦人服事業4店舗、TSUTAYA事業1店舗、その他事業13店舗となりました。なお、大型複合館「BOOKOFF SUPER BAZAAR（中古劇場）」としての出店は3館となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高34,601百万円（前年同期比30.5%増）、営業利益1,178百万円（前年同期比195.5%増）、経常利益1,340百万円（前年同期比171.8%増）、四半期純利益386百万円（前年同期比-%（純損失8百万円））となりました。

売上高が前連結累計期間に比べ大幅に伸長した要因は、当第2四半期累計期間中に「BOOKOFF SUPER BAZAAR（中古劇場）」内を中心に27店舗の出店があったこと、主力のブックオフ事業では、客数の増加と客単価の増加で既存店の売上が継続して伸びていること、また前連結会計年度中に連結子会社となった株式会社ワイシーシーと青山ブックセンター株式会社の売上が寄与したことによるものです。

営業利益、経常利益が前連結累計期間に比べ大幅に伸長した要因は、新店出店にかかる時間の短縮化等の効率化の追求や、前連結会計年度中にBOOKOFF直営店全店に導入した買取用簡易査定端末（PDA）の使用等により生産性が向上したこと、パート・アルバイトの採用コスト低減、出店コスト削減など経費削減を図ったことによるものです。

なお、売上高対販売管理費比率が前第2四半期連結累計期間に比べ7.7%p減と大幅に低下した要因は、先に挙げた経費削減等の自社努力に加え、前連結会計年度中に連結子会社となった、株式会社ワイシーシーと青山ブックセンター株式会社の収益構造が従来のブックオフグループの収益構造と違い、売上高対売上総利益率並びに売上高対販売管理費比率が低いことによる要因も含まれております。

各セグメント別の売上状況は以下のとおりです。

（ブックオフ事業）

当セグメント第2四半期連結累計期間業績は、売上高23,789百万円（前年同期比10.4%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間の出店は移管受管を含め、グループ直営店9店舗、FC加盟店14店舗となりました（閉店はグループ直営店12店舗、FC加盟店10店舗）。このうち「BOOKOFF SUPER BAZAAR（中古劇場）」内への出店は3店舗となります。

「捨てない人のブックオフ」「BOOKS TO THE PEOPLE」等の取り組みで、買取客数の増加から、売上客数も堅調に前年同月を越えております。買取客数増加による仕入の安定と、仕入れた品の商品化（クリーニング、売場への陳列）がスムーズにできていることが、売上増加に繋がっております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の既存店売上高前年比は105.9%という結果となり、前年同期を上回る結果となりました。

（キッズ・婦人服事業）

当セグメント第2四半期連結累計期間業績は、売上高1,816百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間の出店は、グループ直営店4店舗となりました（閉店はグループ直営店1店舗）。このうち「BOOKOFF SUPER BAZAAR（中古劇場）」内への出店は4店舗となります。

当セグメントの既存店は売上・客数共に堅調に伸びております。加えて「BOOKOFF SUPER BAZAAR（中古劇場）」に出店した店舗の売上が寄与したことで前年同期を上回りました。

（TSUTAYA事業）

当セグメント第2四半期連結累計期間業績は、売上高5,419百万円（前年同期比347.2%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間の出店は、1店舗となりました。

売上高は、前第2四半期連結会計期間末に連結子会社となった株式会社ワイシーシーの売上（4,111百万円）が寄与したことにより、前年同期を大幅に上回りました。

（その他事業）

当セグメント第2四半期連結累計期間業績は、売上高3,575百万円（前年同期比73.1%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間の出店は、グループ直営店13店舗となりました。このうち「BOOKOFF SUPER BAZAAR（中古劇場）」内への出店は8店舗となります。

当セグメントの既存店は売上・客数共に堅調に伸びております。また「BOOKOFF SUPER BAZAAR（中古劇場）」内へ、スポーツ用品、貴金属、ホビー、カフェなど様々なジャンルの店舗を出店したことに加え、前第3四半期会計期間に連結子会社となった青山ブックセンター株式会社の売上（1,128百万円）が寄与したことにより、前年同期を大幅に上回りました。

(参考情報：セグメント別四半期実績)

(単位：百万円)

四半期別セグメント推移	平成22年3月期 第1四半期 会計期間実績		平成22年3月期 第2四半期 会計期間実績	
		前年 同期比		前年 同期比
売上高	16,914	30.3%	17,686	30.7%
ブックオフ事業	11,633	11.2%	12,156	9.6%
キッズ・婦人服事業	952	6.8%	864	9.3%
TSUTAYA事業	2,577	321.0%	2,841	374.1%
その他事業	1,751	72.4%	1,823	73.9%
営業利益	588	161.2%	589	240.1%
経常利益	681	153.0%	659	194.5%

四半期別セグメント推移	平成21年3月期 第1四半期 (4～6月)		平成21年3月期 第2四半期 (7～9月)		平成21年3月期 第3四半期 (10～12月)		平成21年3月期 第4四半期 (1～3月)	
		前年 同期比		前年 同期比		前年 同期比		前年 同期比
売上高	12,979	10.3%	13,527	6.3%	16,528	30.9%	17,457	30.6%
ブックオフ事業	10,459	9.4%	11,088	4.5%	11,197	11.6%	11,988	10.3%
キッズ・婦人服事業	891	0.7%	791	5.1%	1,089	5.4%	831	-7.2%
TSUTAYA事業	612	62.4%	599	40.0%	2,789	611.9%	2,662	585.8%
その他事業	1,015	7.2%	1,049	11.7%	1,450	25.0%	1,975	63.6%
営業利益	225	-56.6%	173	-74.2%	729	-%	1,307	5.5%
経常利益	269	-50.0%	223	-68.8%	770	-%	1,408	9.5%

※ 当「四半期別セグメント推移」の表は、累計期間損益から前四半期累計期間損益を減算した数値であり、会計期間損益とは異なる場合があります。

なお、当表に関しては監査法人の四半期レビューを受けたものではありません。

(参考情報：セグメント別出退店)

(単位：店)

平成22年3月期		第1四半期		第2四半期		累計	
		出店	退店	出店	退店	出店	退店
ブックオフ事業	グループ	6	3	3	9	9	12
	FC加盟店	6	5	8	5	14	10
キッズ・婦人服事業	グループ	2	1	2	0	4	1
	FC加盟店	0	0	0	0	0	0
TSUTAYA事業	グループ	1	0	0	0	1	0
	FC加盟店	-	-	-	-	-	-
その他事業	グループ	8	0	5	2	13	2
	FC加盟店	0	0	0	2	0	2
出退店合計	グループ	17	4	10	11	27	15
	FC加盟店	6	5	8	7	14	12
期末店舗数	グループ	484		483			
	FC加盟店	623		624			

平成21年3月期		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		累計	
		出店	退店	出店	退店	出店	退店	出店	退店	出店	退店
ブックオフ事業	グループ	8	3	2	4	5	1	1	1	16	9
	FC加盟店	8	9	7	3	11	6	4	4	30	22
キッズ・婦人服事業	グループ	3	1	0	5	1	1	1	0	4	7
	FC加盟店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TSUTAYA事業	グループ	1	0	23	0	0	0	0	0	23	0
	FC加盟店	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他事業	グループ	7	4	3	0	14	0	0	4	26	8
	FC加盟店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出退店合計	グループ	19	8	28	9	20	2	2	5	69	24
	FC加盟店	8	9	7	3	11	6	4	4	30	22
期末店舗数	グループ	437		456		474		471			
	FC加盟店	613		617		622		622			

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①当第2四半期連結会計期間末における資産・負債・純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は17,142百万円(前連結会計年度末は16,606百万円)となり、536百万円増加しました。運転資金の安定化を図るため現金及び預金を730百万円増やしたこと、売上の増加に伴い受取手形及び売掛金が192百万円増加したこと、商品が514百万円減少したことが主な要因です。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は18,337百万円(前連結会計年度末は18,091百万円)となり、246百万円増加しました。新規出店等に伴う差入保証金が262百万円増加したことなどが主な要因です。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債残高は23,576百万円(前連結会計年度末は22,883百万円)となり、692百万円増加しました。出店等に伴う長短借入金が増加したことに加え、課税所得の増加に応じて未払法

人税等が321百万円増加したことが主な要因です。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産残高は11,904百万円(前連結会計年度末は11,813百万円)となり、90百万円増加しました。

総資産の増加により、自己資本比率は33.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ728百万円増加し、5,042百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,330百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益922百万円と、減価償却費の920百万円に加え、「在庫を貯めない」オペレーションを徹底したことによりたな卸資産504百万円が減少したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,007百万円となりました。これは主に新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出375百万円と差入保証金の差入による支出459百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、資金は587百万円減少となりました。これは主に長期未払金やリース債務が563百万円を減少したことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の売上、営業利益、経常利益は計画を上回って推移しました。しかしながら期初計画における当期の利益構成は下期に比重が大きい(主力であるブックオフ事業は特に第4四半期の比重が大きい)こと、また下期に出店する大型新店(名古屋みなと、池袋、町田)の通期業績への影響を見極める必要があること等の理由から、現時点では平成22年3月期通期の業績予想を据え置くことといたしました。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

以下の簡便な会計処理を適用しております。

固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している場合に、連結会計年度に係る減価償却費の予定額を期間按分して算定する方法を適用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,170,199	4,439,996
受取手形及び売掛金	1,262,985	1,070,341
商品	8,416,410	8,930,854
その他	2,296,551	2,166,805
貸倒引当金	△3,750	△1,902
流動資産合計	17,142,396	16,606,095
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,583,583	4,885,135
リース資産(純額)	673,286	532,995
その他(純額)	968,540	807,389
有形固定資産合計	6,225,410	6,225,520
無形固定資産		
のれん	1,096,919	1,187,834
その他	812,644	774,953
無形固定資産合計	1,909,563	1,962,788
投資その他の資産		
差入保証金	8,293,277	8,030,826
その他	2,001,268	1,954,114
貸倒引当金	△91,688	△82,184
投資その他の資産合計	10,202,857	9,902,755
固定資産合計	18,337,831	18,091,064
資産合計	35,480,228	34,697,160

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,423,272	1,268,596
短期借入金	5,446,200	6,018,800
1年内返済予定の長期借入金	2,932,172	2,772,238
リース債務	255,358	189,499
未払法人税等	684,667	363,279
賞与引当金	391,145	374,932
店舗閉鎖損失引当金	169,956	55,282
その他	3,174,852	3,300,513
流動負債合計	14,477,624	14,343,142
固定負債		
長期借入金	6,785,567	6,097,815
リース債務	512,221	409,854
負ののれん	210,716	257,542
その他	1,590,091	1,775,221
固定負債合計	9,098,597	8,540,433
負債合計	23,576,221	22,883,575
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,564,294	2,552,294
資本剰余金	2,758,083	2,746,083
利益剰余金	7,151,588	7,086,237
自己株式	△738,877	△738,822
株主資本合計	11,735,088	11,645,791
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	60,129	54,887
為替換算調整勘定	△52,783	△41,555
評価・換算差額等合計	7,345	13,331
少数株主持分	161,572	154,462
純資産合計	11,904,006	11,813,584
負債純資産合計	35,480,228	34,697,160

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	26,507,569	34,601,159
売上原価	9,980,362	15,017,749
売上総利益	16,527,207	19,583,409
販売費及び一般管理費	16,128,493	18,405,263
営業利益	398,713	1,178,145
営業外収益		
自動販売機等設置料収入	86,360	106,577
古紙等リサイクル収入	58,130	33,040
負ののれん償却額	—	46,825
持分法による投資利益	1,242	—
その他	86,825	135,520
営業外収益合計	232,559	321,964
営業外費用		
支払利息	97,015	121,328
持分法による投資損失	—	308
その他	41,019	37,645
営業外費用合計	138,035	159,282
経常利益	493,236	1,340,827
特別損失		
投資有価証券評価損	263,290	—
店舗閉鎖損失	57,055	45,557
店舗閉鎖損失引当金繰入額	14,540	152,279
店舗譲渡損失	—	13,013
固定資産売却損	—	1,867
固定資産除却損	46,000	2,758
減損損失	10,584	189,726
固定資産臨時償却費	—	13,168
特別損失合計	391,470	418,371
税金等調整前四半期純利益	101,766	922,456
法人税、住民税及び事業税	246,000	601,438
法人税等還付税額	△71,488	—
法人税等調整額	△65,826	△77,223
法人税等合計	108,685	524,214
少数株主利益	1,637	11,796
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△8,557	386,445

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	101,766	922,456
減価償却費	747,847	920,550
減損損失	10,584	189,726
固定資産臨時償却費	—	13,168
負ののれん償却額	—	△46,825
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	11,808	11,351
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,290	16,213
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△29,259	114,783
支払利息	97,015	121,328
持分法による投資損益 (△は益)	△1,242	308
店舗閉鎖損失	57,055	45,557
店舗譲渡損失	—	13,013
固定資産売却損益 (△は益)	—	1,867
固定資産除却損	46,000	2,758
投資有価証券評価損益 (△は益)	263,290	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△127,455	△193,481
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△232,318	504,938
仕入債務の増減額 (△は減少)	291,989	154,487
未払金の増減額 (△は減少)	△156,144	△18,485
その他	△148,260	△102,614
小計	923,384	2,671,099
利息及び配当金の受取額	9,475	8,531
利息の支払額	△101,671	△118,876
法人税等の支払額	△898,416	△320,701
法人税等の還付額	71,488	90,276
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,260	2,330,328
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△75,252	△77,604
定期預金の払戻による収入	167,503	70,252
有形固定資産の取得による支出	△265,808	△375,069
無形固定資産の取得による支出	△224,938	△18,753
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,100,775	—
差入保証金の差入による支出	△438,229	△459,605
差入保証金の回収による収入	179,200	227,742
その他	121,548	△374,834
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,636,752	△1,007,871

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	5,600,000	—
短期借入金の返済による支出	△4,396,332	—
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△572,600
長期借入れによる収入	1,500,000	2,300,000
長期借入金の返済による支出	△1,189,848	△1,452,314
長期未払金の返済による支出	△500,456	△448,510
リース債務の返済による支出	—	△115,094
株式の発行による収入	7,200	24,000
自己株式の取得による支出	△15	△54
配当金の支払額	△320,241	△321,968
少数株主への配当金の支払額	△2,000	△1,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	698,306	△587,741
現金及び現金同等物に係る換算差額	703	△5,968
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△933,481	728,747
現金及び現金同等物の期首残高	4,463,073	4,313,790
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	18,689	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,548,281	5,042,537

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

	ブックオフ事業 (千円)	キッズ・婦人 服事業 (千円)	TSUTAYA事業 (千円)	その他事業 (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	21,548,085	1,682,943	1,211,740	2,064,800	26,507,569	—	26,507,569
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	3,737	3,737	△3,737	—
計	21,548,085	1,682,943	1,211,740	2,068,537	26,511,306	△3,737	26,507,569
営業利益(△営業損失)	1,448,281	△11,798	38,330	△204,738	1,270,074	△871,361	398,713

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

	ブックオフ事業 (千円)	キッズ・婦人 服事業 (千円)	TSUTAYA事業 (千円)	その他事業 (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	23,789,837	1,816,766	5,419,452	3,575,103	34,601,159	—	34,601,159
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	20,772	8	—	73	20,854	△20,854	—
計	23,810,610	1,816,774	5,419,452	3,575,176	34,622,014	△20,854	34,601,159
営業利益(△営業損失)	2,074,885	7,618	88,703	△210,000	1,961,207	△783,061	1,178,145

(注) 1. 事業区分は、グループ内の事業展開を基準として区分しております。

2. 各事業区分に属する主要な事業の内容

(1) ブックオフ事業

中古書籍・中古ソフト等のリユースショップ「BOOKOFF」のチェーン展開

(2) キッズ・婦人服事業

玩具、子供服等の子供用品のリユースショップ「B・KIDS」及び婦人服のリユースショップ「B・STYLE」のチェーン展開等

(3) TSUTAYA事業

TSUTAYA加盟店として、ビデオレンタル、新刊書籍の仕入販売、CD・DVDの仕入販売等を行う店舗の運営

(4) その他事業

新刊書籍の販売を行う「青山ブックセンター」及び「流水書房」の店舗の運営、中古スポーツ用品のリユースショップ「B・SPORTS」店舗のチェーン展開等

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。